

物流 2026 年問題 荷待ち時間の短縮・属人化の解消を目指す
アパレル業界初の小型仕分けロボット「SOTR-S」導入開始

～仕分け効率 3 倍、生産性 5% 向上を実現～

ファッションの力で日常を豊かにするライフスタイル創造カンパニーのクロスプラス株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：山本 大寛）は、株式会社ダイフク（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：寺井 友章）が開発した小型ロボット自動仕分けシステム「SOTR-S」を、2026年2月より中部流通センターに初導入いたしました。

本取り組みにより、作業効率を従来比約3倍に向上させ、「物流 2026 年問題」への対応を強化します。特定荷主として物流効率化への責任が求められる中、当社では「運ばせる」から「どう運んでもらえるか」へと発想を転換し、業務の平準化と生産性向上を図ってまいります。



■導入背景

昨今、物流業界では「物流 2026 年問題」への対応が急務となっています。2026年4月施行の改正法により、特定荷主には物流効率化の義務が課される見込みであり、規制対応とコスト上昇への対策が必須となっています。

また、現場の人材不足と高齢化も深刻な課題です。同センターでは従業員の約4割が60歳以上を占めており、ベテランの経験に頼った「属人化」した作業工程の改善が求められていました。これらの課題を解決するため、未経験者や高齢者でも短期間で順応でき、身体的負担を軽減できる「誰でもできる」作業環境の整備を目指し、今回の「SOTR-S」導入に踏み切りました。

■導入効果

今回の「SOTR-S」導入により、以下の改善を実現しました。

作業効率の向上 : 同時間当たりの処理能力を約3倍に向上

人的ミスの削減 : 属人化していた仕分け工程を自動化し、作業精度の安定化

身体的負担の軽減 : 重労働や複雑な判断をロボットが代替し、高齢者や若手でも働きやすい環境を整備

環境負荷の低減 : 段ボール数の削減など、梱包・出荷プロセスの最適化を推進

<従来の手仕分け作業の様子>



<「SOTR-S」導入後の作業の様子>



商品のバーコード読み取り

商品を乗せた「SOTR-S」が各段ボールへ仕分け

■今後について

今回新たに導入した、小型ロボット自動仕分けシステム「SOTR-S」を運用し、業務の改善・平準化を図ることで、新入社員の採用強化、若手社員の登用、さらに障害者や派遣社員の採用強化に繋げたく考えております。また、今回のシステム導入に留まらず引き続き生産性向上・働き方改革を推進すべく、クロスプラスはこれからも積極的に物流DXを進めてまいります。

■小型ロボット自動仕分けシステム「SOTR-S」について

「SOTR-S (ソーティング・トランスファー・ロボット-スモール)」は、アパレルや化粧品など小型商材向けに開発された自動仕分けシステムです。

今回、同センター内に100台のロボットを導入し、1時間あたり最大4,000点の処理能力を実現しています。インダクション(投入口)は5カ所とし、1カ所あたり約800点/時の処理を行うことで高効率な仕分けを可能にしました。

また、1,500㎡以内の区画制限という建築基準法上の条件を踏まえながら、仕分け先店舗を最大300店舗まで拡張可能な設計としています。

■クロスプラス担当者 物流部長 長田 真弥コメント

2026年4月の法改正を前に、荷主としての責任がより明確になると考えています。当社では2024年から2025年にかけて、適正な料金改定やトラック確保を最優先に取り組み、昨年は積み残しケース数ゼロを達成しました。

今後は、これまでの“運ばせる”という発想から、“どう運んでもらえるか”を設計する発想への転換が必要です。今回の設備投資は、その具体策の一つです。ドライバーの荷待ち時間削減や「17時出発体制」の実現を目指すとともに、属人化を解消し、“だれでもできる化”を進めてまいります。また、分散型構造により停止ロスの最小化を図るとともに、ECと卸売の両チャネルに対応可能な仕様としました。

■株式会社ダイフク イントラロジスティクス営業本部 担当部長 藤田幸二氏コメント

クロスプラス様とは20年以上のお付き合いがあり、これまで複数の設備導入に携わってまいりました。今回のプロジェクトは、その経験を踏まえた上での新たな挑戦でした。

限られたスペースの中で高い処理能力を実現するとともに、将来的な増設にも対応できる拡張性を持たせることが大きな課題でした。

「SOTR-S」は小型商材向けに開発された柔軟性の高い仕分けシステムです。仕分け工程のみならず、供給・回収コンベアや梱包工程まで含めたトータルエンジニアリングを提供することで、センター全体の効率化を実現しています。

今回の導入により、効率化と拡張性の両立を図ることができたと考えています。

■ダイフク 会社概要

会社名：株式会社ダイフク

代表者：寺井 友章

所在地：〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島 3-2-11

URL：<https://www.daifuku.com/jp/>

■クロスプラス 会社概要

会社名：クロスプラス株式会社

代表者：山本 大寛

所在地：〒451-8560 愛知県名古屋市西区花の木 3-9-13

URL：<https://www.crossplus.co.jp>

クロスプラスは、「ファッションの力で、ライフスタイルの新たな可能性を開く」をビジョンに掲げる創業74年の『ライフスタイル創造カンパニー』です。業界トップシェアを誇る婦人服を中心として、衣料品・生活用品・雑貨の企画/製造/販売を手掛けています。近年は、サステナブル企業として「環境に配慮するものづくり」、「暮らしと社会の架け橋」、「一人一人が輝くワークライフ」を企業マテリアリティに設定し、ウェルビーイング社会の実現に取り組んでいます。「Be Colorful, Be Happy!」を合言葉に、ファッションを通じてすべての人に彩りとよろこびを届けてまいります。